

受付日：平成19年7月13日
受付番号：HP07-KT028

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。
平成19年10月10日

東京都港区浜松町2-4-26
世界貿易センタービルディング26階
ハウスプラス住宅保証株式会社



試験体名称	2倍筋かい[RペロII]内使い
試験依頼者及び住所	名称:株式会社 タナカ 住所:〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
試験の目的及び内容	1. 目的 「平成12年告示第1460号第1号のイ～ホ」に相当する耐力を確認するために実施する。 2. 試験内容 筋かい端部の仕口面内せん断試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「木造軸組工法住宅の許容応力度設計 ((財)日本住宅・木材技術センター 平成17年3月3版発行)」による。 3. 試験体 (試験体の詳細については別紙に示す) 1) 接合金物 2倍筋かい[RペロII] 材 質: SGHC (JIS G 3302) Z27 寸 法: 102.3×105×47.3mm, t=2.3mm 2) 接合具 筋かい側木ねじ: TB-45 6本 材 質: SWCH18A (JIS G 3507-2) 寸 法: φ5.1×43mm 表面处理: Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) 柱側木ねじ: TB-45 8本 材 質: SWCH18A (JIS G 3507-2) 寸 法: φ5.1×43mm 表面处理: Ep-Fe/Zn 5/CM2 C (JIS H 8610及びJIS H 8625) 3) 材料 梁: 105×180×1500mm べいまつ 柱: 105×105×2587.5mm すぎ 間柱: 30×105×2587.5mm すぎ 土台: 105×105×1500mm すぎ 筋かい: 45×90mm Hem-Fir(N)
試験結果	基準せん断耐力 3.52kN/m (詳細については3/29ページ以降に示す)
試験実施日	平成19年7月30日、31日
報告書作成者及び試験実施担当者	ハウスプラス住宅保証株式会社 評定部 山本 広 株式会社開発設計コンサルタント 技術部 技術研究所 試験員 山川 正昭、尾上 裕介、千葉 博、鈴木 香澄

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。